

2006年度 ゆきとどいた教育をすすめる

全国 3000 万署名・推進ニュース

NO. 21

発行日:2006年11月13日 発行:全教・日高教・教組共闘

頑張っています！九州の仲間たち

3000万署名は全国各地で取り組まれています。全教のない県でも「教組共闘」の仲間や、「共同組織」の仲間が奮闘しています。今回は、九州で奮闘する仲間のとりくみを紹介します。



真剣です！

唐津(佐賀)「30人学級を実現させる」実行委員会

「どの学年も35人学級を実現してください！」と、唐津支部の仲間たちが奮闘しています。その署名の呼びかけ文の一部を紹介します。

9年間続いている署名運動で、約150万筆以上の署名が集まりました。県内で、これほどの署名が集まった例はなく、まれにみる県民運動となりました。その結果、昨年度より小1、2年生に、「35人学級」が実現しました。私たちは、どの学年も少人数学級にしてほしいと願っています。そこで、今年度も署名へのご協力をお願いします。

ゆきとどいた教育で楽しい学校づくりをすすめる宮崎県実行委員会

宮崎県で奮闘する実行委員会。署名を仲間呼びかける文書の一部を紹介します。

がんばろや3000万署名！

例年からするとかなり遅れてしまいましたが、今年も宮崎県における3000万署名運動が始まりました。昨年の反省を思い出して、また頑張らしましょう。

去る9月23日に、宮崎市の喫茶店「CAFE PIT」にて第1回実行委員会を開き、県あての署名項目を決めました。署名用紙ができ次第、なるべく早くみなさんのお手元に届くよう手配致します。

今年はスタートが遅い分、短期間中の運動となります。今後、いろいろなイベントや祭の会場、また街頭での宣伝・署名活動もしていきたいものです。

北九州教職員の会

北九州教職員会では、「北九州子どもと教育のために手をつなぐ会」の市議会あての「北九州市で30人学級の早期実現を求める請願」署名と、福岡県議会あての「30人学級と私学助成拡充を求める請願」署名と国会あての「国による30人学級実現、私学助成大幅増額を求める請願」署名に取り組んでいます。

福岡県を除く九州の各県が少人数学級に取り組んでいます。また、福岡県内でも独自の予算で少人数学級を実施している自治体もありますが、福岡県は財政難を理由に実施していません。そのため、自治体の方針や財政状態により教育環境に大きな格差が生まれています。そこで、県議会あての請願署名では、ひとり一人が大切にされる、「本当の30人学級」を実現するために、市町村まかせではなく、福岡県として一刻も早く実施するよう求めています。

—東京— 父母100名、都選出国會議員へ紹介議員とりつけ行動

9日、「ゆきとどいた教育をすすめる都民の会」は、都選出の51名の国会議員に対して、3000万署名の紹介議員とりつけ行動を行いました。この行動には、100名を超える東京の私学の父母が参加しました。東京私学や都教組、都障教組の役員らと、8班に分かれ、各班とも十数名の大勢で、国会議員一人ひとりを回り、私学助成の増額や、全国で東京都だけが実施していない少人数学級の実施への協力を要請するとともに、3000万署名の国会提出の紹介議員を引き受けてくださるよう、要請しました。

また、午後には都議会への提出にむけて、都議会議員への要請行動を行いました。